様式第１号

補助金調書

地方公共団体名

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 県 | | | 地　方　公　共　団　体 | | | | | | | | | | 備　考 |
| 歳出予算科目 | 交付決定  の　　額 | 補助率 | 歳　　　　入 | | | 歳　　　　　　　　　　出 | | | | | | |
| 科　　目 | 予算現額 | 収入済額 | 科　　目 | 予算現額 | うち県費補助  金相当額 | 支出済額 | うち県費補助  金相当額 | 翌　年　度  繰　越　額 | うち県費補助  金相当額 |
| （款）健康福祉費  （項）　　　　費  （目）　　　　費  （節）負担金補助  及び交付金  （内訳）  　地域医療介護総合確保計画（　　年度計画）事業  　・　　　　　　　事業  　・　　　　　　　事業 | 円 |  |  | 円 | 円 |  | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |  |
|

１ 「地方公共団体」の「科目」は、歳入にあっては款、項、目、節を、歳出にあっては款、項、目をそれぞれ記載すること。

２ 「予算現額」は、歳入にあっては当初予算額、補正予算額等の区分を、歳出にあっては当初予算額、補正予算額、予備費支出額、流用増減額等の区分を明らかにして記載すること。

３ 補助事業等の地方公共団体の歳出予算額の繰り越しが行われた場合における翌年度に係る補助金調書の作成は本表に準ずること。この場合において、地方公共団体の歳入の「科目」に　 「前年度繰越金」を掲げる場合は、その「予算現額」及び「収入済額」の数字下欄に県費補助金額を（　）をもって付記すること。

４ 「備考」欄は、参考となるべき事項を適宜記載すること。